

ハケ岳山小屋泊り山行 初参加報告

報告：Kuroda

目的の山域/山名： 長野県/ハケ岳 編笠山 (2523m) 権現岳 (2715m)

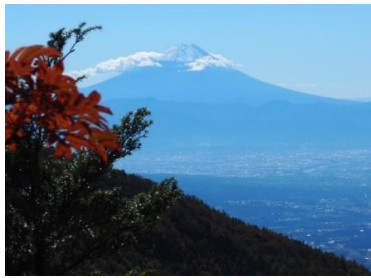
山行目的： 紅葉を楽しむ

日程： 2023年10月15日(日)～10月17日(火)

メンバー： Min(リーダー)・ Kus ・ Kit ・ Kur 会員 4名

行程： 10月15日 京都八条口18時10分発～ハケ岳山荘仮眠所23時30分着(泊)
10月16日 観音平駐車場～登山口7時10分～雲海展望台～押手川展望台～巻き道
～青年小屋12時00分着～(昼食)～編笠山～青年小屋(泊)
10月17日 青年小屋7時00分発～ギボシ～権現小屋(休業中)～権現岳～三ツ頭
～(昼食)～木戸公園～観音平駐車場14時00分着

前々日の夕方から前線が通過し関西は雨模様でしたが、15日からは晴れてさわやかな3日間でした。16日早朝、思いのほか快適な「ハケ岳山荘仮眠所」を後にして観音平登山口から出発。なだらかな樹林帯をぬけて雲海展望台につく頃は、日が差し明るくなりました。富士山がきれいに山すそまで見えだし、美しい景色に気分も高揚します。



押手川から直接編笠山に登るのは初心者には急すぎると、押手川展望台より巻き道で直接「青年小屋」へ登りました。巻き道でも急登で、石ころや木の根と朝まで降っていた雨で地面がぬかるみ、滑らないように注意が必要でした。

「巻き道から行こう」リーダーの判断はすごいです。編笠山までの等高線は細かくて険しく途中に梯子もあり…大変だったと小屋で会った女性2人が話していました。

「青年小屋」は、「遠い飲み屋」とのちょうちんがかかり、トタン葺きのレトロな建物です。平日はアルバイトのお兄さん一人で切り盛りしています。忙しいのか不機嫌で不愛想なので、我々は素直に従います。昼食後、荷物を小屋に置かせてもらって編笠山へ登りました。大きな岩の間の赤い印を頼りに…怖っ！飛び越えるなんてできない。このように登りました。苦勞して登った甲斐もあり山頂の眺望は素晴らしいです。雲がなく快晴で360°のパノラマあれが北アルプス、乗鞍岳、御嶽山、中央アルプス・南アルプス、富士山 北にハケ岳の赤岳、明日登るといふ権現岳…うわ！険しそう。思いきり景色を楽しんで下山し「青年小屋」へ、

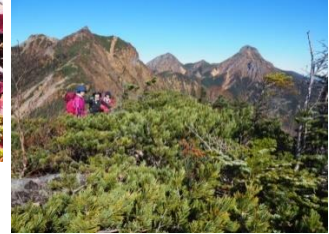


5時30分からの夕食が待ち遠しい。その間「乙女の水」汲みに…天然水もまたおいしい。極度に緊張していた私ですが、20時から翌5時過ぎまで熟睡してしまいました。

リーダーに足をむけての雑魚寝でした。リーダーごめんなさい。

翌17日は5時30分から朝食の予定でしたが6時前になりました。支度をして7時まえ権現岳へ出発。いきなり急登で狭く、止まると踏ん張りが必要ですが、昨日の景色と違った南アルプスや富士山はまたまた美しい。のろし場に到着、反対側は切り立った断崖で足がすくみます。なんと！岩の向こうには…樹氷です。朝日できらきらきら*** ハケ岳はもう冬です。

いよいよギボシへ、リーダーより「ストックをしまうように」指示があります。くさり場の連続。「くさりを引っ張っておくからゆっくり登るように」有り難や…登れました。ギボシから見る赤岳は迫力です。ここから赤岳へのルートがあるようですが、難所がつづき上級者むけコースなのだそうです。鞍部に立つ「権現小屋(休業中)」の横を通るとなんか淋しい。権現岳山頂は切り立った崖です。修験道の山で「鉄剣」があります。早々に降り三ツ頭方面へ、右手に編笠山の紅葉を楽しみながら昼食をとり、木戸口公園の広場へここが最後かなと富士山を眺めて…名残惜しい。長い下り坂をアップダウンしながら帰路を急ぐ、最後の方は息も切れだし景色をみる余裕もなくなり観音平駐車場へ戻ったのでした。駐車場でKusさんから頂いた「黒糖棒ドーナツ」の味は胃に沁みました。



《 余談：山小屋ごはんの食レポ 》

ごはんは、高地の低い気圧下では芯が残りパサパサになるはずなのに…それでも美味しいと評判の山小屋ごはんなは、期待MAXでした。

❖晩ごはん献立

- ・ごはん
- ・プレート：アジフライ レンコン煮付 (上)絹さや
マカロニサラダ ひじきときゅうりの酢の物 野沢菜漬
(添)レタス プチトマト (果物)リンゴ
- ・お味噌汁：豚肉 うす揚げ 大根 ごぼう…etc具沢山
- ◎ 具沢山の味噌汁、うす揚げに味噌がしみて口の中で広がります。ご飯はもちもちでお代わりしてしまいました。炭水化物大好き！



❖朝ごはん献立

- ・ごはん
- ・プレート：シュウマイ 青菜炒め物 味付け海苔
甘い炒り卵 たくあん漬 小梅2個
(添)レタス プチトマト (果物)キウイ
- お味噌汁：切麩 わかめ
- ◎ 手前が甘い甘い炒り卵ですが、なんか懐かしい味。シュウマイは、コリコリした物入っていました。何やる？お皿は、晩ごはんの時と違ってますね。



《 振り返りと気づき 》

山小屋泊りハケ岳山行のお話があったのは、酷暑真っ盛りの8月中旬でした。8月に入会して半月ほど、山行らしきものを始めて5ヶ月足らず…超初心者の山行エントリーです。あれから2か月、ハケ岳の天候や気温など調べてはいたのですが、秋になるのが早急すぎて服装選びには相当悩みました。装備もわからないことばかりで、幾度となくKusさんやKitさんにお話を聞き、持ち物チェック表もいただき、服装のアドバイスもいただいて準備をしました。何とか無事に帰ってくることはできましたが、装備の軽量化には課題が残りました。また、未熟な読図の反省。地図の先読みをして、ストックをしまうとか衣類の調整をする等、備える行動していく事の大切さを知りました。今回は天候に恵まれましたが、高地は風も強く気温差は半端ではなく、観天望気の知識も身につけていきたいと思います。

貴重な経験ができ本当にありがとうございました。とっても楽しかったです。もうやめられない！